

いわき市立桶売小学校「学校だより」

おけうり

令和5年1月30日(月) 第24号 (発行者:大木 淳)

<教育目標>

- ☆進んで学ぶ子ども(知)
- ☆健康でたくましい子ども(体)
- ☆みんなで助け合う子ども(徳)

<校章の由来>



外形は学校を取り囲む山々を表し、その内側には健やかな成長と社会貢献を願い、杉の若芽が描かれています。

「特別な1年」も「のこり2か月」となりました

少年易老学難成。
一寸光陰不可軽。
未覚池塘春草夢、
階前梧葉已秋風。

少年老い易く学成り難し。
一寸の光陰軽んずべからず。
いまだ覚めず池塘春草の夢、
階前の梧葉すでに秋風。



少年が老いていくのはあっという間だが、学問がものになるのは大変難しいことである。だから、わずかな年月、時間であっても決して軽んじてはいけない。春に池のほとりに草が揺らいでいるのを見ながら、うつらうつらと夢を見ていたかと思ったら、庭先のアオギリはもう秋の気配を帯びている。

この漢詩は、12世紀の中国の文人、朱熹(しゅき)の「偶成(ぐうせい)」という詩の一句だとされていました。出典はどうあれ、漢文の学習でこの教材文は定番であり、だれもが知っているフレーズであることは言うまでもありません。

令和4年度も残すところ2月と3月(授業日ですと、わずか35日)となりました。小学校6か年の学びを振り返るとともに、次のステージに向けての準備に取り組んでまいります。

2月の行事予定

—寒さに耐え、春に向けて力を蓄えましょう—

- 1日(水) 福島県教育・文化関係表彰(優秀教員若手奨励の部 佐藤先生受賞)
- 2日(木) NRT学力検査(国語科)
- 3日(金) 節分 NRT学力検査(算数科)
豆まき集会 学校司書・ST来校日
- 4日(土) 立春
- 6日(月) 全校集会(校長講話) 児童会委員会活動
- 8日(水) ICT支援員来校日
- 9日(木) クラブ活動 集金日
- 10日(金) 学校司書・ST来校日・移動図書館
- 11日(土) 建国記念の日
- 15日(水) PTA会計監査・役員会(18時より)
- 16日(木) クラブ活動
- 17日(金) 小中合同授業参観日 学校評議員会
ALT・学校司書・ST来校日
- 22日(水) ICT支援員来校日
- 23日(木) 天皇誕生日
- 24日(金) 学校司書・ST来校日 (ST村田先生 年度最終来校日)



毎年、福島県教育委員会では、教科指導や領域・職域において、優れた実践や成果を残した教職員をはじめ、文化振興に著しく功績をあげた方に対して、表彰をおこなっております。

若手奨励の部で、継続した給食の時間における食育の推進、地場産品を活用した献立作成、小中高の校種や実態に応じた資料作成と意図的な指導など、その実践を評価され受賞となりました。



* 空間放射線値 0.081 μSv/h (1月30日 8:00)

学校点描

～学校生活フォトギャラリー～

心の劇場

－ブロードバンド鑑賞－ (1月19日)

今まで「芸術鑑賞」は、アリオスや文化センターなど大きな施設に集まって、音楽やミュージカルを鑑賞してきました。劇団四季と一般財団法人舞台芸術センター、大手都市銀行・生命保険会社、通信・運輸など様々な企業の支援により、動画配信による「こころの劇場」が実現しました。



目の前で繰り広げられる臨場感や体に感じるような音響など、実際に芸術（音楽）ホールで鑑賞するには及びませんが、動画はとても鮮明で高画質なので、どんどん物語に引き込まれて行きます。また、一人一人の動作や歌声などそのクオリティは、さすが劇団四季の皆さんでした。貴重な体験をいただき、ありがとうございました。



校内なわとび記録会

(1月27日)

種目	記録	備考
1分間	120回	
2分間	240回	
3分間	360回	
4分間	480回	
5分間	600回	
6分間	720回	
7分間	840回	
8分間	960回	
9分間	1080回	
10分間	1200回	

毎年、この寒い期間の運動する種目として、なわとびを取り上げています。なわとびは持久力や調整力を育成するのに、たいへん効果的な運動とされています。昔は「ギネス記録に挑戦」「何時間跳んだ」など、さかんにコンテストが開かれていました。

Tさんは、体育科の時間を中心に熱心に練習を重ねてきました。最初に種目とびに挑戦です。教頭先生がジェットヒーターで体育館を温めていましたが、室温は4℃というコンディション。体は準備運動で温まりましたが、なわの柔軟性がなく、回しても真っ直ぐになりません。このような厳しい環境の中、1種目自己ベスト更新を達成できました。



【感想】思った通りに跳べなくて悔しい思いもありますが、練習の成果は発揮できたと思います。応援、ありがとうございました。

ある日の昼休みのこと

(1月17日)

「トントン（扉をノックする音）、失礼します。6年の〇〇です。あのー校長先生、今日のお昼休みにお時間がありますか？」

と、ニコニコしながらやってきました。いつも昼休みに遊んでいるメンバー（Rさん、Iさん）はどうしたのかなあ、と思いながら、大丈夫だよ、と答えると、

「校長先生、バドミントンをしたいので、ぜひ来てください」

とお誘いを受けました。ようし、久々に大人の厳しさを教えてあげようか、と意気揚々と体育館に行きました。ちなみに、私と教頭先生は「チームそんたく」ですが、

勝負の世界は一分の忖度ありませんから、正々堂々と戦います。

ゲームが始まると、いつの間にこんなに俊敏になったのでしょうか、と驚くほどの動きです。それに、前に後ろに打ち分けられて足がまったくついていきません。あっけなく、3ゲームをとられました。Tさんは、満面の笑みを浮かべ、してやっつりの表情でした。

教頭先生とともに、まずは基礎体力の充実を図っていきたいと思います。

追) 筋肉痛がおとずれたのは、教頭先生は当日、私は翌日でした。

